

次期一畑電車支援計画の策定について（令和 7 ～ 1 6 年度）

沿線自治体で構成する「一畑電車沿線地域対策協議会」において、現支援計画（令和 3 ～ 7 年度）の事業効果を検証するとともに、次期支援計画の策定に向けた審議を重ねてきました。

この度、2 月 7 日に開催された一畑電車沿線地域対策協議会臨時総会にて「一畑電車支援計画（令和 7 ～ 1 6 年度）」が承認されましたので、次のとおり報告します。

記

1. 次期一畑電車支援計画の計画期間について

令和 7 年度は、現支援計画の計画期間中であるが、国の有利な支援制度を活用するため、1 年前倒しをして、令和 7 ～ 1 6 年度の 1 0 か年の支援計画を策定した。

【国の支援制度】

令和 7 年度まで

- ・鉄道施設総合安全対策事業 補助率 1 / 3
- ・地域公共交通確保維持改善事業 補助率 1 / 3 ・ 1 / 4

令和 8 年度以降

- ・鉄道施設総合安全対策事業 補助率 1 / 3
- ・社会資本整備総合交付金 補助率 1 / 2

2. 次期一畑電車支援計画について【別添のとおり】

(1) 現支援計画（令和 3 ～ 7 年度）の検証

大規模施設の更新に特化した計画的な設備更新と維持修繕を実施したことにより、安全性の向上・乗り心地の改善・輸送効率改善の効果が表れた。

一方で、レールやマクラギ、電柱などの計画的な更新については、定常的経費（毎年度約 2 億円）で実施する計画だったが、現場人件費や電気設備の保守管理費などの固定費へ優先的に回す必要があったことや、物価高騰の影響もあり、計画どおりの事業進捗ができていない状況である。

(2)次期一畑電車支援計画（令和7～16年度）の基本方針

- ・ 現行の「インフラ所有権を移転しない上下分離方式」に基づき、鉄道施設整備及び固定資産部分に対する支援を継続
- ・ 利便性向上や持続可能性の向上に資するための施設整備を実施するとともに、本年度実施した健全度調査の結果を踏まえた事業への支援を実施

(3)事業費と財政負担

【事業費】

単位：百万円

分類		R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
		実績値				計画値									
	設備投資 (支援計画対象)	154	201	169	558	498	1,030	575	346	304	346	114	91	177	275
	線路・電路	114	176	169	81	71	121	200	126	104	323	101	91	177	275
	新造車両				418	418	836								
	車両設備	40	25	0	59	9	73	375	220	200	23	13			
	定常的経費	247	202	210	266	220	388	440	454	455	467	472	471	474	467
	事業費計	401	403	380	824	718	1,418	1,015	800	759	813	586	562	651	742
2,008				8,064											
【財政負担】															
	国	57	71	62	199	164	514	262	217	209	259	156	147	187	226
	島根県	172	166	159	312	277	452	376	291	275	277	215	207	232	258
	松江市	60	58	56	109	97	158	132	102	96	97	75	73	81	90
	出雲市	112	108	103	203	180	294	245	190	179	180	140	135	151	168
		526				1,862									
	財政負担計	401	403	380	824	718	1,418	1,015	800	759	813	586	562	651	742
2,008				8,064											

(注) 単位未満を四捨五入しているため、合計値が一致しない場合がある。

【支援内容・事業費の主なポイント】

- ①H28～R7（10か年）の出雲市の財政負担額 1,527百万円（但し、R7は計画値）
R7～R16（10か年）の出雲市の財政負担額 1,862百万円
- ②R6～8年度は、新造車両を導入（R6：1両、R7：1両、R8：2両）
- ③R9～11年度は、車両設備（VVVF制御装置等）の更新
- ④レール、マクラギ、踏切保安施設など老朽化が進む施設を計画的に更新するため、物価高騰等の影響も踏まえ定常的経費を増額

※参考：県及び沿線2市の財政負担割合（国費除く）

島根県：1/2 沿線2市：1/2（松江市：35/100 出雲市：65/100）

※松江市、出雲市の負担割合は線路の延長、駅数、利用者数から算定

3. 一畑電車沿線地域対策協議会の構成及び審議の状況

(1)構成

会 長	島根県地域振興部長
副会長	出雲市長、松江市長
幹 事	出雲市総合政策部長、松江市まちづくり部長
事務局長	島根県地域振興部交通対策課長
顧 問	島根県議会 一畑電鉄沿線議員懇話会代表世話人（園山県議） 出雲市議会 総務委員会委員長 松江市議会 総合交通対策特別委員会委員長

(2)審議の状況

会議名	開催日	内容
総会	令和6年 7月30日	次期支援計画の方向性について
臨時総会	令和6年11月21日	次期支援計画の素案について
臨時総会	令和7年 2月 7日	次期支援計画の最終案について【承認】

【参考】

一畑電車利用者数の推移及び目標値

(単位：千人)

